



2025 年 1 月 25 日（土）

湘南アルプス（181m：大磯駅起点）

熊本さん、発案、計画で、大磯駅から「関東ふれあいの道」を通り、湘南平（177m）、最高点 181m の浅間山（せんげんやま）から高麗山（こまやま）（168m）の尾根歩きで、高来神社（たかくじんじゃ）に下るコースを遂行、相模湾、富士山の展望（曇りで見れなかった）と登山道に咲く水仙を楽しみながらの 3 時間弱の超低山歩きを楽しみました。

11 時頃には下山し、昼は大磯港で朝獲れの魚定食（2500 円前後）を食べる予定でした。

参加者：熊本さん、堀さん、高橋（雄）さん、根岸さん、 Report：池戸の 5 名



JR 大磯駅集合 8:20



駅改札を出て右線路沿ガード下をくぐり



暫く行くと、御嶽神社



湘南平へ「関東ふれあいの道」道標



住宅街を進む



住宅街の緩い坂道に行く



湘南平へ、至る所に道標がありました



個人宅のスイセン



行き止まりは車庫、



行き止まりの右にある階段を登る



階段を登ると山道となる



後続を待つ雄さん



頂上近くのスイセンを眺めながら登る



ジョウビタキ (メス)



頂上直下の駐車場



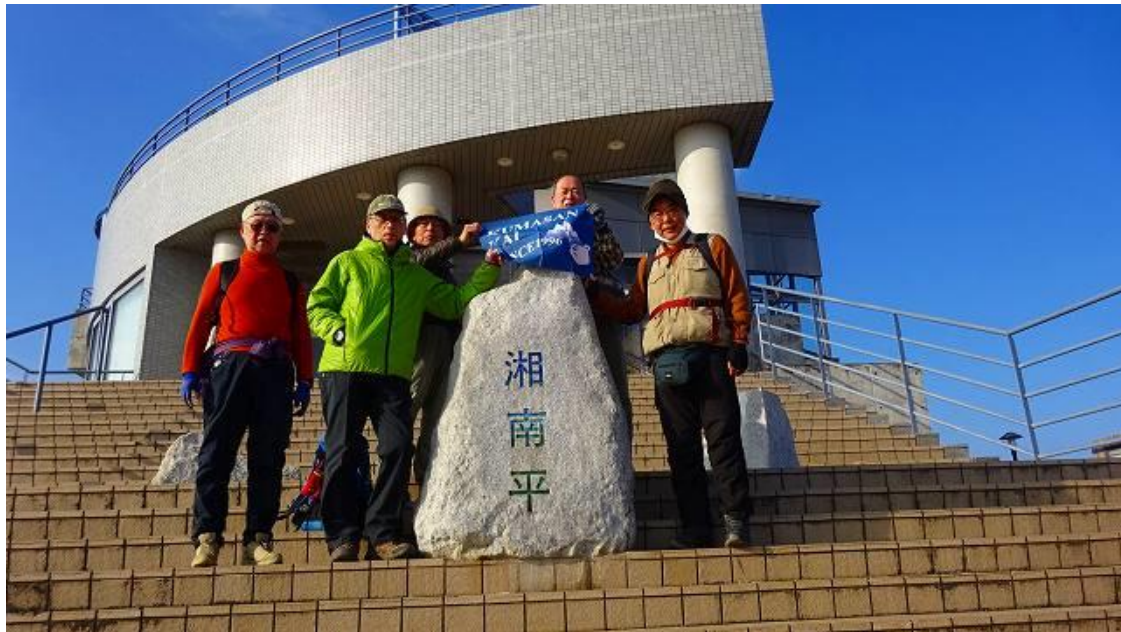
この階段を登ると湘南平



湘南平から大山を望む



大山はかすかに見えたが、曇りで富士山は見えなかった



9:03 展望台下、展望台は閉まっていた中に入る事が出来なかった。(早すぎた?)



大山をバックに全員写真



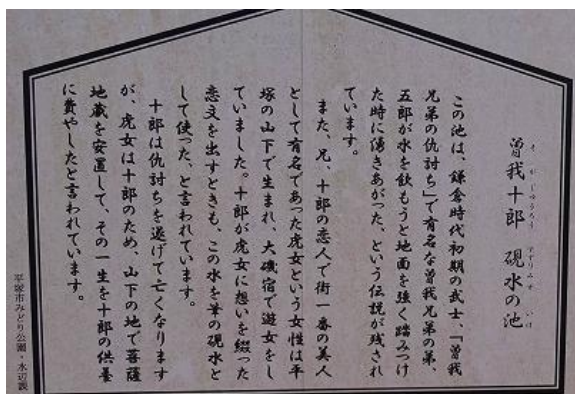
天気であれば、富士山も綺麗に見える、秋は紅葉も！



電波塔、見学できるが扉は閉じていた！



浅間山に下って行く！



下って直ぐに案内板を見て、硯水の池に寄って見た！



浅間山の一等三角点標識



一等三角点基準石 (25 km間隔に設置)



浅間神社



説明看板



浅間山を過ぎると、本日最大のスイセンの



群生、記念写真を撮る



それぞれのポーズで！





谷にかかる橋を渡ると八俣山



八俣山を過ぎると高麗山（こまやま）



八俣山（はっぴょうやま・やたわらやま）は神奈川県平塚市と大磯町に跨る標高 160m の山。山名の由来は仏教用語の八表（隅）から来ており、高麗山（こまやま）三峰の内、最も西（隅）に位置する峰という点からも推察でき、高麗寺山から現在の高麗山になった。否定する人もいますが、7 世紀に滅亡した高句麗からの亡命者の一部がこの付近に定住し、寺院を建立してこの名をつけたと考えられる。



高麗山で休憩



熊本さん、差し入れのはちみつ紅茶を戴く



高麗山からは直ぐに階段で高来神社へ下る



高来神社（こまじんじや）

[高来神社 - Wikipedia](#)



無事ハイキングが終わり御礼の挨拶



高来神社





優海鮮魚海鮮漬け丼



刺身定食



北茅ヶ崎駅近くの「野天湯本 湯快爽快」



堀さんは、食後帰宅、4人は温泉で疲れを洗い流す。

計画段階から変更になった点として、湘南平に登るコースを海側から反対のコースに変更(雄さん推奨) アップダウンが少なく、楽に登れる、又当日は風が強く、海側から反対のハイキングコースは風の影響も少なく、楽に登れた、下りは計画通り。

昼食は、大磯漁港に在る、「めしや大磯港」を予定していたが、開店時間 11 時に到着、既に満員状態で外に 4 人ほど並んでいる、1 時間は待ちそう、店の人が外のベンチでお待ちくださいと言う！風が強く寒い！待てない、止む無く、他を探すことにして、大磯駅近くで探すことにした、駅の近くの観光協会聞いて行ったのが、和食ダイニング優海、11 時 37 分到着、準備中、数分待ち 1 番で入店、5 人席を用意してくれた、後続の入店がその後何組か入り、小さな店でほどなく満席に近い状況であった。ビールで乾杯、日本酒も、色々あり、気に入ったお酒が飲める、感じの良い店でした。

その後、北茅ヶ崎近くの「野天湯本 湯快爽快」に入り、今日の疲れを洗い流し快適な 1 日となった。